



来秋完成予定の柏駅東口の完成予想図。A・B2つのビル面積7万3千平方メートル  
 駅前広場は下が車、上は人専用の二層の広場になります



取りこわしが行なわれる前の柏駅前(ことしの1月)左側建物は現在取りこわされており、右側の丸井ビルも取りこわされて現在の後方に新築される予定になっています



大正15年町制がしかれた頃の柏駅東口駅前通り(駅にむかって)手前右手がフーサワ洋品店、つきあたりが柏駅



地下部分が掘り起こされて着々と工事が進むBビル建設現場(予想図で左側のビル)

## 生まれ変わる柏駅周辺

### 再開発工事急ピッチ

整然とした秩序ある住みよい「まち」は市民みんなの願いです。こうした目標に向かって、市では昭和四十五年から柏駅東口周辺を整備する再開発事業を進めております。該当区域一・九ヘクタール。総事業費百一十億円をかけて行なわれているこの事業は、狭い駅前広場と付近商店街を整備し、居住や商業、交通などの都市の営みを支える機能の増大に対処し、都市機能をより高度化に、効率的に改善して、一層統一された秩序ある「まち」を造ろうというものです。事業は来秋完成を目標に、いよいよ大詰めを迎え、事業の主体であるA・B二つのビル建設工事にかかりました。また、該当地区の権利者のかたがたで建築を進めていた柏駅前第一ビルも、六月三日地鎮祭を行ない着工しました。このため東口付近は本紙五月一日号でお知らせしたとおり交通規制が行なわれていますので、市民の皆さまにはご協力をお願いいたします。今号では、柏駅周辺の移り変わりを写真で紹介することにしました。



# 16万市民の台所

## 46年度下半期のあらまし

### 教育 土木 民生 三本柱中心に70億円余

年に約九千人の人口増加がある本市にとって、道路や上下水道などの都市の基盤が整備され、快適な生活環境の中でゆとりとした生活をするには、市民の皆さんの願いです。市では、これらの教育・土木・民生の施策を中心に効率的な高予算の使い方に努めています。この予算は、どのように使われたか、納めた税金は、どのようにに市の家計簿の状態を年一回市民の皆さんにお知らせすることになっていきます。今回は、昭和四十六年十月一日から昭和四十七年三月三十一日までの昭和四十六年度下半期の概要をお知らせします。

四十六年度一般会計予算は、十二億一千万円でスタート。年度末までに七回合計六億六千七百五十九万円を補正して予算計上額は六十八億七千七百五十九万円となりました。

そこに繰越金などの繰越繰越額を加えると最終予算額は七十億五千四百九十九万円二千円となります。前年同期と比較すると、繰越繰越額を含む最終時点で二十六・三%の大増幅をみせました。

歳入歳出の構成は、歳入で市税三十七・六%、市債十九・三%、地方交付税十五・五%、国庫支出金一・〇%が主流をなしており、歳出では、教育費が二六・一%、土木費が二四・五%と前年度に比し両者の順位がわずかに逆転し、続いて民生、衛生費がそれぞれ一六・八%と一五・七%となっています。

内容的には積極的な事業の推進で、投資的経費が圧倒的な比重を占めています。教育関係では、校舎の新増築、屋体、プールの設置

### これからの財政運営

本市はこれまで教育、民生、土木の三本柱を軸にして、長期的見地に立った重点施策を次々に実施してまいりました。その成果も今日にいたってその全体像をあらわしてまいりました。

しかし、人口の増加とこれに伴う都市化の進展は、依然として引き続きあり、行政運営のむずかしさもまたその一点にかかっています。すなわち成長途上にありながら、都市の現状をどうにか把握し、どのような都市形成を画つたらよいかという問題を絶えず検討していかなければならないことです。この点に關しては、実施計画を基本とし長期的見地に立つとともに、今後一層市民の皆さんの要望をくみ入れていく必要があらわれます。

また、現在本市の財政状況は義務的経費の増嵩、あるいはまた債務負担行為、繰越金の設定によって生じた財政負担の長期継続化により財政硬直化のおそれがないとはいえません。

他方、住民負担の状況では、市民の一人当たり負担額より市民サービス費用はるかに高くなっています。その差額は主に市債補助金等の特定財源および地方交付税などによって賄われています。

このような財政状況からみると、今後の財政運営に当りましては、経費削減の徹底、自主財源の確保はもとより、特定財源の確保にも最大限の努力をほらい、完全な執行を図っていきたいと思っております。



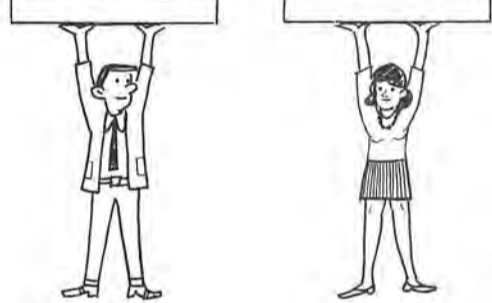
この子らのしあわせを願って市政はたえまなく前進しています

歳入	
市税	2,510
市債	1,364
地方交付税	1,095
国庫支出金	311
国庫補助金	45
寄附金	239
雑収入	121
歳入合計	7,229
収入率	72.2%

歳出	
教育費	1,360
土木費	1,727
民生費	864
衛生費	708
消防費	420
防犯費	389
衛生費	290
消防費	168
雑支出金	152
その他	154
歳出合計	8,644
執行済	5,899
執行済率	72.8%

**市税の負担**  
1人当り 17,098円  
1世帯当り 62,730円

**市民サービス費用**  
1人当り 43,166円  
1世帯当り 158,368円



昭和47年度水道事業会計予算

収益的収支	
収入	364,200
支出	364,200

資本的収支

収入		支出	
企業債	410,000	建設立派費	49,704
工事等付付金	8,000	拡張工事費	430,000
給水中込付付金	43,630	企業債償還費	17,790
特定資産売却金	10	予備費	2,500
基金計上金	2,950		
計	464,590	計	500,000

昭和46年度水道事業予定貸借対照表

資産の部		負債と資本の部	
固定資産	1,289,637,904	固定負債	44,264,658
流動資産	376,656,049	流動負債	144,621,485
		資本金	1,126,702,737
		剰余金	350,705,073
計	1,666,293,953	計	1,666,293,953

**水道事業**  
昭和四十六年度の配水量は、約九百六十万トン、前年度に比べて百三十万トン、十五%の増加、給水人口も九万七千三百三十二人で約十二%増加しています。今年度は水道事業第一次拡張工事の四年度が完了し、入金が二億五千九百七十七万九千九百九十九円、支出が二億五千九百七十七万九千九百九十九円、繰越金もゼロです。

### 企業会計

市債の現在高

区分	現在高千円
総務債	109,347
民生債	219,777
衛生債	128,401
土木債	596,120
消防債	19,719
教育債	2,273,565
小計	3,346,929
下水道事業債	278,353
地域開発事業債	226,638
卸売市場事業債	358,400
東口市街地再開発事業債	724,232
小計	1,587,623
計	4,934,552

市有財産の現在高

土地	884,179㎡	積立金	743,093千円
建物	449,797㎡	有価証券	11,885千円

特別会計収支の状況 (単位：千円)

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	566,877	549,618	458,381
公益質屋	16,970	13,099	16,683
柏駅西口土地画整理	11,448	20,720	6,024
下水道	478,720	112,069	56,057
地域開発	837,048	1,341,245	320,248
柏駅東口市街地再開発	2,834,526	84	637,658
南柏東口土地画整理	14,150		13,633
北柏南口土地画整理	35,700		6,165
霊園	243,000	2,000	1,915
公営総合地方卸売市場	54,720	10,535	45,587

# 柏のむかし

## 打首「武左衛門」

享保の頃(一七二〇年代)布部村山に武左衛門という一戸の農家がありました。武左衛門夫婦と五人の子どもは八反五畝の田畑、一反二十歩の山林、二畝八歩の屋敷を持ち、五石六斗四合(約米十六石)という布部村で中位の石高を持って平穩に暮らしていました。元文二年(一七三三)武左衛門は年貢を納められずに刑死しますが、柏市域の本多領分での打首は、はじめてのことであり、どういふ背景で行われたのでしょうか。

当時の布部村は利根川のまぐさ場(中洲の草苜場)として重要だったの争いや名主善兵衛と善右衛門の仲たがいがあり、土地にからんだ争争がかなり多く見られたようです。年貢の支払に困った武左衛門は享保十年(一七二五)一反二畝十一歩の畑を、十三年には一反二畝二十歩の田を名主善兵衛へ買入れ二度にわたって六両の借金をしてその場をしのいだようです。こうした状況で以後はとれた米も年貢として領主と善兵衛の両方に納めなければならず、武左衛門の生活はますます苦しくなつたようです。年貢を納められなくなった武左衛門は村のはなつまま者になり全農民から訴えられることになりました。戸代官所へ名主や五人組や親類の者が呼び出され立会いのもとに吟味がなされ、所詮(村から追放される)他の領地へ行くことになり、武左衛門は家族を残して村を出なければならぬとされた。

その後の武左衛門は流刑者として他の村を点々としていたようです。年貢を納めない者は「所詮の上家討殺」の刑罰を受け、打首の刑罰を受け、子どもも追放されるのが普通ですが、子どもも追放され、布部村から武左衛門の名前は永久に消えることになりました。(市史編さん係)



武左衛門事件が書かれている資料

